

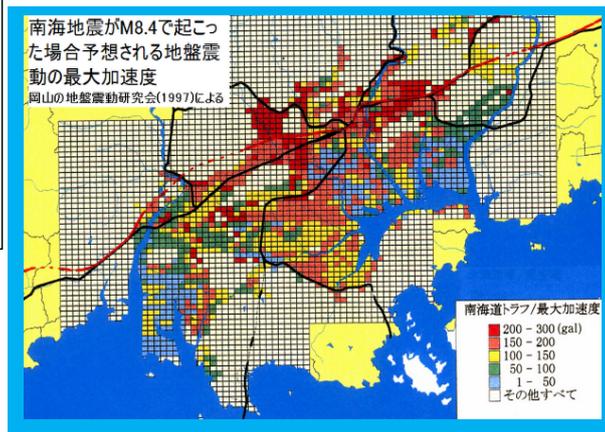
第44回 岡大サイエンスカフェ



地盤の地質と地震災害 — 軟弱地盤の地質・厚さと地盤震動 —

講師 岡山大学大学院自然科学研究科（理）
教授 鈴木 茂之

建物の地盤は硬い岩石であったり、軟弱地盤といわれる堆積してまもない沖積層であったりさまざまです。地盤の地質によって、地盤の強度や地震波の伝わり方にバリエーションがあります。特に軟弱地盤では地震波の増幅があり、液状化現象が起こることもあります。軟弱地盤での地盤震動の卓越周期は、沖積層の強さと厚さによって決まります。一方建物には固有周期があって、ある周期の震動に共振してしまうと危険です。昭和南海地震時の岡山平野では、沖積層が厚いところで、周期が1～2秒と長くなったため、揺れに共振した木造家屋が倒壊する被害が多数発生し、52名が犠牲になりました。地盤地質と地震災害との関わりを考えていきたいと思えます。



参加者募集

- ◆開催日時
平成26年8月20日(水) 午後6:00~7:30
- ◆開催場所
岡山大学創立五十周年記念館2階
- ◆申込先
岡山大学研究推進産学官連携機構
TEL :086-251-7112 FAX :086-251-8467
E-mail: s-renkei@adm.okayama-u.ac.jp
http://www.okayama-u.net/renkei/contents/04_04.html
氏名・年齢・連絡先・車で来られる方は明記ください
※できるだけ公共交通機関をご利用ください
- ◆締め切り
平成26年8月12日(火) 午後5時
- ◆参加費
無料(飲みもの含む)
- ◆問い合わせ先
研究推進産学官連携機構 野木・松田
TEL: 086-251-7112



本催しは岡山県生涯学習大学連携講座として登録されております

社会人及び学生・生徒でサイエンスに興味のある方ならどなたでも